

2010

Green Festival

入場無料

第303回

10月16日(土) 15:00 開演

● 鈴木華重子 (ピアノ)

田中美奈(ヴァイオリン) トリオの午後

金子鈴太郎(チェロ)

ー ベートーヴェン ピアノ・トリオ全曲連続演奏 第2回 ー

第304回

10月23日(土) 15:00 開演

● はじける、女子力。～現代ダンスへの誘い

出演=ウミ下着、KAPPA-TE

第305回

11月6日(土) 15:00 開演

● 田中美奈(ヴァイオリン)

デュオの午後

風呂本佳苗(ピアノ)

ミニ・レクチャー/宇野文夫(人文学部准教授)

第306回

11月20日(土) 15:00 開演

● 長谷川陽子 (チェロ)

デュオの午後

三船優子 (ピアノ)

第307回

11月23日(火・祝) 18:00 開演 (開演時刻にご注意ください)

● 神戸学院大学チアリーダー部

第18回 Dancing EXPO 2010

第308回

12月4日(土) 15:00 開演

● 仲道郁代 ピアノ・リサイタル

ー モーツァルト ピアノ・ソナタ全曲連続演奏 第6回 ー

第309回

12月11日(土) 15:00 開演

● 明神ウィンドアンサンブル ウィンターコンサート

指揮/前田浩志、戸田有治

第310回

12月12日(日) 15:00 開演

● 神戸学院大学混声合唱団パンドラ 第23回定期演奏会

客演指揮/西牧 潤 学生指揮/大塚啓太、三浦 茜

第311回

12月18日(土) 15:00 開演

● 神戸学院寄席 一年忘れ、落語で大笑い!あわせてお囃子大紹介!ー

出演/桂坊枝 桂三弥 笑福亭松五 三味線/寺西美紀

第312回

12月19日(日) 15:30 開演 (開演時刻にご注意ください)

● 神戸学院大学学生放送局 第33回放送祭

「Overture ～始まりと終わり～」

会場/神戸学院大学有瀬キャンパス メモリアルホール(9号館6階)

主催/神戸学院大学 後援/兵庫県、(財)神戸市民文化振興財団 参加/関西元気文化圏

- お申込方法 | 往復ハガキを使用してください。私製ハガキや2枚のハガキの貼りは合わせは避けてください。申込者多数の場合は抽選になります。
- ・ 往信裏面に①公演日 ②公演名 ③住所 ④氏名 ⑤電話番号をご記入ください。
 - ・ 返信表面にお申し込みの方の郵便番号、住所、氏名をご記入ください。
 - ・ 返信裏面は空白のままにお願いします。
 - ・ 1枚につき1公演、1名様のみのお申し込みになります。
 - ・ 受付期間は各公演の1ヶ月前～2週間前(必着)です。
 - ・ (※土曜日の場合は月曜日、日曜日・祝日・休日の場合は翌日)
 - ・ 学齢期に達していないお子さまの申込および入場はできません。

～個人情報の取扱いについて～

入場申込往復ハガキにご記入いただいた個人情報は、電話での申込内容の確認、入場券の発送(抽選の場合の結果通知含む)、申込状況の統計分析に限って使用します。

- お申し込み・お問い合わせ先
〒651-2180 (郵便番号のみで到着します)
神戸学院大学グリーンフェスティバル係
電話078-974-6105 (担当部署:企画部 広報・渉外グループ)

●交通経路と所要時間

- ① JR「明石」駅より「神戸学院大学行」バスに乗車(約20分)
- ② 神戸市営地下鉄「伊川谷」駅より「神戸学院大学経由明石駅行」バスに乗車(約15分)
- ③ JR「朝霧」駅より神姫バス「神戸学院大学行」に乗車(約10分) (注)運行本数少
お車での来場は固くお断りいたします。

<http://www.kobegakuin.ac.jp/>

関西から



ご案内

グリーンフェスティバルは、地域の方々や本学の学生・教職員に一流の舞台芸術に接していただくべく、毎年春と秋に各6～9回の公演を無料で提供しています。西欧のクラシック音楽、多種多様な演劇、ダンスなどを中心に国内外のアーティストを招き、非常に高いレベルの、また一般の催しとは一味違うものを提供することを念頭におき、その独自性が高く評価されています。

鈴木華重子・田中美奈・金子鈴太郎 トリオの午後

- 曲目 ● ベートーヴェン…ピアノ三重奏曲 第10番 変ホ長調 作品44 ● ベートーヴェン…ピアノ三重奏曲 第6番 変ホ長調 作品70-2
● ベートーヴェン…ピアノ三重奏曲 第5番 ニ長調 作品70-1「幽霊」

交響曲、ピアノ協奏曲、ピアノソナタ、ヴァイオリン・ソナタ、チェロ・ソナタ、弦楽四重奏曲に続くベートーヴェンの連続演奏です。このピアノ・トリオのシリーズは今年の春から始まりましたが、初回から大好評でアンケート用紙に数々の絶賛のお言葉を頂きました。今回は作曲者が手がけた最初期の変奏曲（第10番）と、充実した書法を見せる中期の作品を2曲ご紹介します。息の合った3人の表現をお楽しみください。

はじける、女子力。 ～現代ダンスへの誘い

ダンスが男性的なものなのか、女性的なものなのか、実は古くから様々な考え方があるのです。しかし、近代以後のこの世界においては、圧倒的に女性のものだと言っているでしょう。今回は、女性だけの2つのグループをご紹介します。「ウミ下着」は、関西出身者を中心として、工夫を凝らした情景設定や言葉の使い方がユニークです。東京で結成された「KAPPA-TE」（河童手）は、エネルギーがシャープな動きが特徴的。ともに変な名前のグループですが、はやりの言葉「女子力」を堪能していただけることと思います。アフタートークも予定しています。

田中美奈・風呂本佳苗 デュオの午後

- 曲目 ● フルトヴェングラー ……ピアノ独奏のための3つの小品（関西初演）
● イザイ ……無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ 第2番 イ短調 作品27-2
● フルトヴェングラー ……ヴァイオリンとピアノのためのソナタ 第1番 ニ短調（関西初演）

田中さんは4回目、風呂本さんは9回目の登場ですが、一度このお二人の組合せで催したいと思っておりました。一方、歴史上のあらゆる指揮者の最高峰に位置すると多くの人が認めるフルトヴェングラーは、本人自ら指揮者としてよりも作曲家として評価されることを望んでいたと言われます。1998年に横山奈加子さんと鷺宮美幸さんによる第2番の日本初演をご披露しましたが、同じく大曲である第1番に挑戦したいとの田中さんのご意向もあって、この曲の関西初演をお聴きいただきます。室内楽作品としては極めて重厚な、作曲家50歳すぎの時期の3楽章1時間弱の大作に耳を澄ませてください。この芸術家をよりよく知っていただくために、宇野准教授によるミニ・レクチャーをつけます。

長谷川陽子・三船優子 デュオの午後

- 曲目 ● バーバー ……チェロとピアノのためのソナタ 作品6 ● ショパン ……序奏と華麗なるポロネーズ ハ長調 作品3
● バーバー ……遠足 作品20〔ピアノ・ソロ〕 ● ショパン ……チェロとピアノのためのソナタ ト長調 作品65

昨年もこの組合せで好評を頂きましたが、今年がショパンの生誕200年に当たることから、5年前にご披露下さったソナタの再演と、グリーン・フェスティバルで初紹介の「ポロネーズ」、またショパンとシューマンの陰に隠れていますが、生誕100年にあたるバーバーのソナタをご紹介します。20世紀の人ですが、保守的な作風ですから、抵抗感を持たれる方はないでしょう。昨年と同じく三船さんにもソロの曲をお願いしました。この作曲家は彼女の得意中の得意でもあります。陽子さんは24回目、三船さんは2回目のグリーン・フェスティバル登場です。

神戸学院大学チアリーダー部 第18回 Dancing EXPO 2010

今年のテーマは「sparkle」。メンバー一人一人がレベルアップし輝けるようにという意味が込められています。迫力あるチアだけでなく、さまざまなジャンルの華麗なるダンス、そして元気や笑顔を皆様にお届けします。

仲道郁代 ピアノ・リサイタル

- 曲目 ● モーツァルト…ピアノ・ソナタ 第16番 ハ長調 K.545 ● モーツァルト…デュポールのメヌエットによる9つの変奏曲 ニ長調 K.573
● モーツァルト…ピアノ・ソナタ 第17番 変ロ長調 K.570 ● モーツァルト…ロンド ニ長調 K.485
● モーツァルト…ピアノ・ソナタ 第18番 ニ長調 K.576 ● モーツァルト…ロンド イ短調 K.511

今回で25回目の出演、ますます快調の郁代さんによるモーツァルトの連続演奏は前回から後半部に入り、作曲家32～33歳の年の今回の3曲のソナタでこのジャンルのものはすべてご紹介することになります。K.545のソナタにしても、K.485のロンドにしても、ある段階までピアノを習われた方にはお馴染みではないでしょうか。もうひとつのK.511はロンドという名称から想像される軽やかなものではなく、静かな哀愁を秘めている名曲で、多くのピアニストが愛奏しています。

明神ウィンドアンサンブル ウィンターコンサート 指揮／前田浩志、戸田有治

- 曲目 ● キラキラ星変奏曲 ● 川の流れるように ● 服部良一メドレー ● となりのトトロメドレー 他

私たち明神ウィンドアンサンブルは、神戸学院大学吹奏楽部OBを主体として結成した楽団です。吹奏楽を通して皆様に素敵な時間・演奏をお届けできるよう日々練習に励んでおります。演奏会では昔口ずさんだ曲や思わず映像が浮かんでくる、そんな時間を共に楽しんでいただければと思います。まだまだ未熟な私たちですが、団員一同皆様に楽しんで頂けるよう精一杯演奏させていただきます。

神戸学院大学混声合唱団パンドラ 第23回定期演奏会 客演指揮／西牧 潤 学生指揮／大塚啓太、三浦 茜

- 曲目 ● 「心と」（「混声合唱セレクション」より） 他

私たちは「歌を愛し、楽しむ」をモットーに年数回のステージを中心に活動しています。今年は人数も増え、更に合唱に深みのある活動ができるようになりました。私たちの気持ちのこもったハーモニーをぜひお聞きください。

神戸学院寄席 一年忘れ、落語で大笑い！あわせてお囃子大紹介！— 出演／桂 坊枝 桂 三弥 笑福亭松五 三味線／寺西美紀

かつて神戸学院大学には落語研究会があり、活発な活動を行っていました。そして、研究会から何人ものプロの落語家が育っていったのです。今回は、その学院卒の落語家やお囃子さんに集まっていただき落語会を開催します。あわせてふだんは"下座"といわれる〔縁の下の方持ち〕の鳴り物にも高座に上がっていただき、詳しい解説をお願いしましょう。もしかするとお客様に鳴り物の体験をしていただくかもしれません。落語のたのしい魅力に触れて大笑いの年忘れ。年末の忙しい時ではございますが、みなさまのお運びをお待ちしております。

神戸学院大学学生放送局 第33回放送祭「Overture～始まりと終わり～」

「Overture」は前奏曲という意味があります。学生放送局は1年次生を新たに8人加え、さらに内容も昨年度から一新し、新たなスタート切ろうと思います。そんな私たちを優しく見守ってください。皆様のご来場を局員一同、心よりお待ちしております。

出演者の希望で曲目が変更されることがあります。ご了承ください。